MDHCだより　NO．４９

三河歯科衛生専門学校　　H２１．１１．１０

臨床実習から感じること

平野歯科クリニック　間瀬　加奈子

臨床実習も３期が終わり、随分と慣れてきて少し楽しく感じられるようになってきた頃ではないでしょうか。私も三河歯科衛生専門学校で学び、今の職場が実習先でした。１期目という事で、ものすごく緊張した事を覚えています。

そして就職し、すぐに実習生を受け入れる事になり自分自身もまだまだ未熟だった為、どう指導するのが良いか分からなかった時期もありました。注意する＝嫌われ役になるのが嫌で、スタッフみんなその役目を遠慮してしまったり・・・

三河歯科衛生専門学校は私の母校であるせいか、実習生が来ると、挨拶や身だしなみなどの基本ができているか、特に見てしまいます。それと同時に、自分自身は当時どうだったのか不安にもなります。

けれど私自身、臨床実習はつらい事ももちろんありましたが、日々ステップアップできる事が楽しかったという印象が強くあります。理解していく楽しさ、やりがいのある楽しさ・・・今の学生さんも、そう感じられる実習になればいいなと思います。

臨床実習中にたくさん見て学んで、疑問や悩みにぶち当たった時は私たちをどんどん頼ってください。きっと皆さんの力になってくれると思います。

そして就職してからこそ、さらに勉強が必要となります。後悔のない様、残りの実習に取り組んでください。

１　第３期臨床実習を終えて

(３期臨床実習アンケートを中心として)

「実習内容で費やした時間の多いもの」

歯科衛生士の主要業務となる実習が、３期では全体の約８割を占めている。

「実習以外での時間の使い方」

実習帳の記録が６割を占めているが、予習・国家試験勉強が減り、外出が２期より２倍増になったのが気になる。

「大変だったこと」

『スケーリング時の姿勢が悪く、その都度アドバイスをいただいたが、なかなか正しい姿勢を保つことができなかった。』『歯石の取り残しをせず、時間内にスケーリングを終わらせることができなかった。』『どの患者さんにも同じようなブラッシング指導になってしまう。口腔内の状況や生活背景などしっかりと把握できていないからだと感じた。』などスケーリングやＴＢＩの内容を挙げる学生が目立った。

今後の心構え

『スケーリング・ＴＢＩなどの技術向上』と述べる学生が大半で、次いで『積極的に行動する』『患者さんとしっかりコミュニケーションをとる』といった内容が多かった。目標を達成するためにも、日々の小さな努力を大切にして欲しい。

臨床実習の感想（抜粋）

『歯科衛生士としての仕事のやりがい、可能性を強く感じた非常に中身の濃い実習であった。』『歯科衛生士としての歩み方についてアドバイスをいただき、とても参考になった。』など職業観・勤労感についても学ばせていただいている様子が伺えるものがあった。

２　研修旅行（１０／２８～３０）

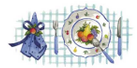
～横浜・ＴＤＬ・東京歯科大学～

１日目は横浜中華街、みなとみらいなどをグループで散策し、夜は全員一緒にディナークルーズで横浜の夜景を満喫し、素敵な時間を過ごしました。２日目はハロウィンで盛り上がるＴＤＬで終日過ごし、たくさんの思い出を作ることができました。最終日の東京歯科大学では、摂食・嚥下の講義受講と標本室の見学をさせていただきました。咀嚼を餅つきで、嚥下の様子を生クリームの絞り袋で例えるなど、動画を使いながらとても分かりやすくお話をしていただきました。

解剖学講義風景（東京歯科大学にて）

＜東京歯科大学～学生感想文（抜粋）＞

『摂食・嚥下のメカニズムを映像で見せていただき、“人間の体はよくできているなぁ”と改めて思いました。』『標本室の見学では、講義で見聞きした症例の実物を見ることができ、一つ一つをしっかり記憶することができました。』



３　市民公開講座

１０／１８（日）に、秋の市民公開講座を岡崎げんき館にて開催いたしました。今回は、“スローフードで歯の健康と身体の健康を考える”というテーマで“料理教室”を行いました。参加者からは『楽しかった。またこういう機会があれば参加したい。』『とても参考になった。今日のメニューを家でも作ってみたい。』などの感想をいただきました。

４　今後の主な行事予定

・臨床実習４期終了	12/９（水）
・臨床実習４期まとめ	12/11（金）
・国家試験集中学集開講式	12/11（金）
・冬休み　12/19（土）～	１/11（月）
・第２回全国統一模擬試験	１/12（火）
・卒業試験　１/25（月）～	１/29（金）
・国家試験	３/７（日）
・卒業式	３/11（木）